

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

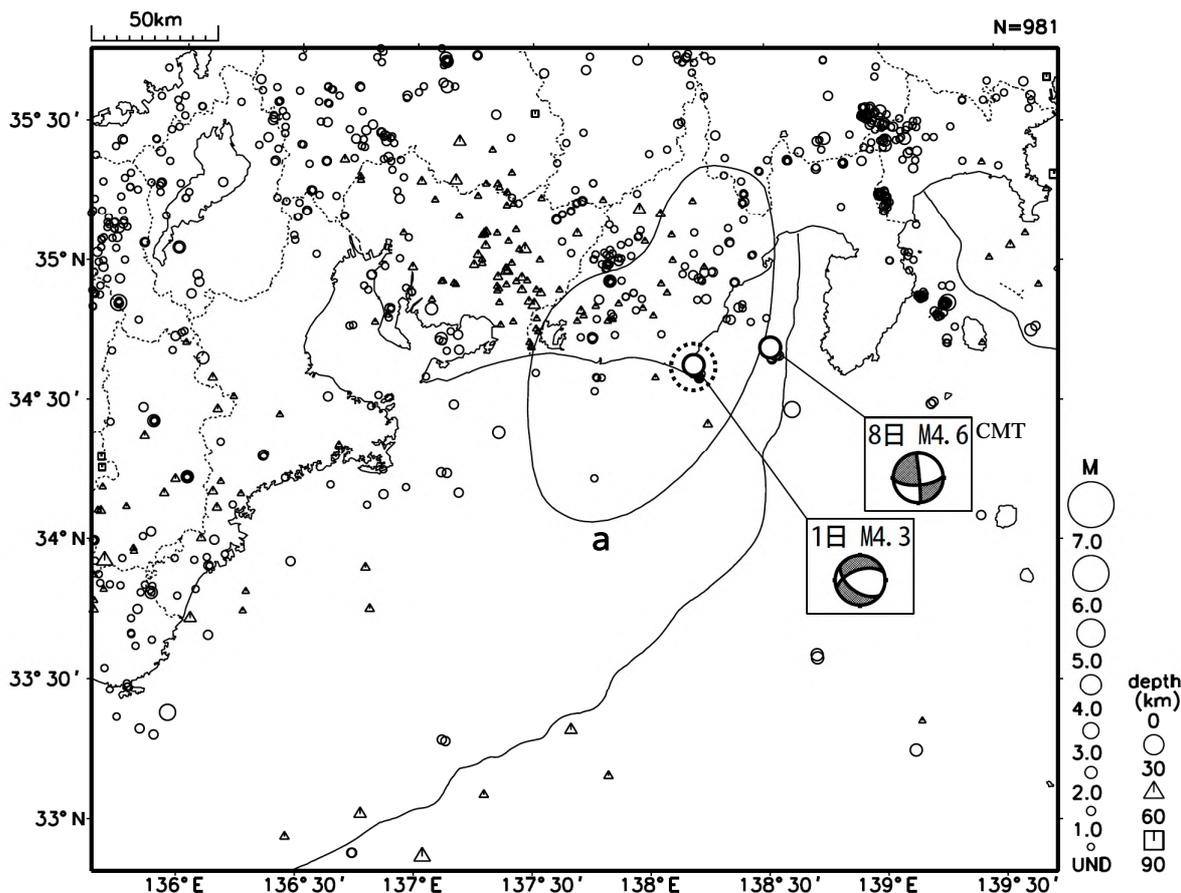


図1 震央分布図(2011年9月1日~30日:深さ0~90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。)

[概況]

9月1日に静岡県中部(御前崎付近)でM4.3の地震(最大震度3)が発生した。
 9月8日に駿河湾でM4.6の地震(最大震度3)が発生した。

8月29日から9月2日にかけて、静岡県中部(御前崎付近)でややまとまった地震活動が見られた。今回の活動で最大規模の地震は9月1日00時29分のM4.3の地震(深さ10km、最大震度3)である。9月2日までに最大震度1以上を観測する地震が8回発生した。9月1日のM4.3の地震は、発震機構が南北方向に張力軸を持つ型で、地殻内で発生した。

9月8日20時22分に駿河湾の深さ23kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震とはほぼ同じ場所で2011年8月1日のM6.2の地震(最大震度5弱)が発生している。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する